

崩壊防止ネットと地山補強材による石積み擁壁の耐震補強法

基礎・土構造研究室

- ◆ 既設石積み壁の補強を簡易に行うことが可能です。
- ◆ 従来工法と比較して、工事費・工事期間の縮減が期待できます。
- ◆ 要求性能・現場条件に応じて補強仕様やネットの選択が可能です。

概要 崩壊防止ネットにより、石積み擁壁の崩壊原因となる積み石の抜け出しを防止できます。また、地山補強材の抵抗力をネットが擁壁全体に伝達するので、既設石積み擁壁への鉄筋コンクリートの増打ちを省略できます(図1～図3)。

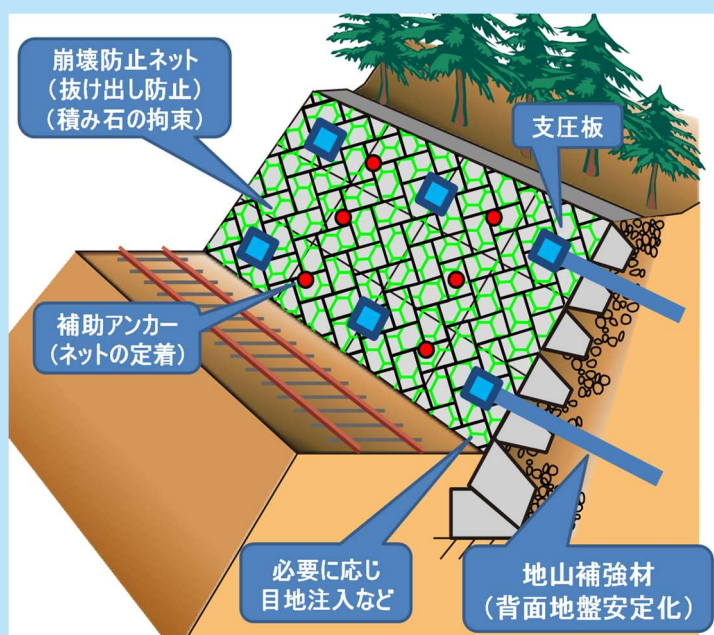


図1 耐震補強法の施工事例



図2 耐震補強法の施工事例

比較項目	従来工法	今回工法
概略図		
工事費	30,110(千円) ▶4割減▶	18,855(千円)
工期	3.0ヶ月 ▶3割減▶	2.0ヶ月

・高さ3m程度の石積み擁壁
 ・延長100mにおける実績
 ・工期・工費は現場条件により変化します

図3 施工実績による従来工法との工事費・工事期間の比較

※ 本工法は、東日本旅客鉄道株式会社と共同で開発したものです。(特許第59177号)
 ※ 設計マニュアルは鉄道技術推進センターホームページに掲載しております。
 URL: <https://www.rtri.or.jp/tecce/> (閲覧は会員に限定されます。)
 ※ 問合せ先: 基礎・土構造研究室 TEL:042-573-7261 FAX:042-573-7248